

ステラのリコールについて

令和2年10月15日、株式会社SUBARUにステラを供給しておりますダイハツ工業株式会社より、国土交通省にリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	4819	リコール開始日	令和2年10月16日
不具合の部位（部品名）	灯火装置(リヤコンビネーションランプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	リヤコンビネーションランプにおいて、構成部品の生産管理が不適切なため、樹脂部品の密度が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該部品が熱収縮し、最悪の場合、LED素子が周辺部品との干渉によって破損し、制動灯及び尾灯が点灯しなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、リヤコンビネーションランプを良品と交換する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の 車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の 台数	備考
スバル	DBA-LA150F	「ステラ」	LA150F-0022222～LA150F-0024204 平成29年7月21日～平成29年12月1日	979	カスタム が対象
	DBA-LA160F		LA160F-0010021～LA160F-0010892 平成29年7月21日～平成29年12月4日	433	
	(計2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年7月21日～平成29年12月4日	(計 1,412 台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。